

HULFT Squareアプリケーション仕様書

電子契約システム

GMOサイン

## GMOサイン向けHULFT Squareアプリケーション コネクション設定(GMOサイン側)

### コネクション設定

HULFT SquareとGMOサインの接続に必要な設定に関して記述する

### GMOサイン側設定

GMOサインのメーカーへAPI利用の旨を連絡し、request URL、および顧客IDとシークレットキーを取得する必要がある

customer_id	メーカーから提供された顧客ID(cus_id)
secret_key	メーカーから提供されたシークレットキー
request URL	https://api{x}.gmosign.com/agree-api/v0/api/ *

\*{x}の値については、GMOサインから認証情報を受け取る際に指定される値に変更

## GMOサイン向けHULFT Squareアプリケーション コネクション設定(HULFT Square側)

### コネクション設定

HULFT SquareとGMOサインの接続に必要な設定に関して記述する

### HULFT Square側設定

APIリクエストを送信するためのコネクション設定をHULFT Squareで作成する

APIリクエスト用コネクション設定

コネクタータイプ	REST接続
名前	任意
ワークスペース	任意
説明	任意
URL設定	https://api{x}.gmosign.com/agree-api/v0/api/ *
プロフィール	任意

\* {x}の値については、GMOサインから認証情報を受け取る際に指定される値に変更

**GMOサイン向けHULFT Squareアプリケーション  
スクリプト設定(アクセストークンを取得)**

**スクリプト全体図**



**スクリプト動作概要**

GMOサインのAPIを利用するためのaccess tokenを取得する

\*以下設定のオレンジ色で色付けされている設定は、スクリプトをインポートするだけでは設定されないため、スクリプトのインポート後に手動で入力する必要がある

**スクリプト基本設定**


HULFT Square URL	
格納プロジェクト名	
格納フォルダ名	
スクリプト名	gmosign_get_access_token


**スクリプト変数**

token	access token保持用変数
customer_id	メーカーから提供された顧客ID(cus_id)を入力
secret	メーカーから提供されたシークレットキーを入力
status	レスポンスステータス保持用変数
description	レスポンスメッセージ保持用変数


**スクリプト詳細設定**

<b>コンポーネント名</b>		
set_request		
<b>コンポーネント概要</b>		
create_tokenのrequest bodyを作成		
HULFT Square mapper エディタ		
<b>入力元 (入力データ)</b>		
スクリプト変数/customer_id	単純移送	post_create_token/root/cus_id
スクリプト変数/secret	単純移送	post_create_token/root/secret_key
単一文字列定数	[object]	post_create_token/root/type


コンポーネント名	
post_create_token 	
コンポーネント概要	
access tokenを生成	
必須設定	
接続先	コネクション設定(HULFT Square側)で準備したコネクションを指定
パス	envelope/getInfo
エンコード	UTF-8
クエリパラメータ	なし
リクエスト設定	
データ入力元	データ
データ入力元形式	JSON
リクエストテンプレート	{ "secret_key": "", "cus_id": "" }
レスポンス設定	
データ出力先	データ
データ形式	JSON
レスポンステンプレート	指定なし
レスポンスのステータスコードが4XX、5XXの場合エラーにする	TRUE


コンポーネント名	
wait 	
コンポーネント概要	
4秒待機 (GMOサインAPIの仕様によりtokenの生成のために待つ)	
必須設定	
待機時間	4秒

コンポーネント名		
set_request_2 		
コンポーネント概要		
get_create_tokenのrequest bodyを作成		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール[値]	出力先 (出力データ)
スクリプト変数/customer_id	単純移送	post_create_token/root/cus_id
スクリプト変数/secret	単純移送	post_create_token/root/secret_key
単一文字列定数	[object]	post_create_token/root/type

コンポーネント名	
get_token 	
コンポーネント概要	
access tokenを生成	
必須設定	
接続先	コネクション設定(HULFT Square側)で準備したコネクションを指定
パス	accesstoken/get
エンコード	UTF-8
クエリパラメータ	なし
リクエスト設定	
データ入力元	データ
データ入力元形式	JSON
リクエストテンプレート	<pre>{   "secret_key": "",   "cus_id": "" }</pre>
レスポンス設定	
データ出力先	データ
データ形式	JSON
レスポンステンプレート	<pre>{   "status":0,   "message": "",   "description": "",   "response_time": "",   "result": {     "access_token": "",     "expiration_date": ""   } }</pre>
レスポンスのステータスコードが4XX、5XXの場合エラーにする	TRUE

コンポーネント名		
token_variable 		
コンポーネント概要		
access tokenをスクリプト変数[token]へ代入		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール[値]	出力先 (出力データ)
post_get_token/root/result/access_token	単純移送	スクリプト変数/token
post_get_token/root/result/status	単純移送	スクリプト変数/status
post_get_token/root/result/description	単純移送	スクリプト変数/description

コンポーネント名	
condition 	
コンポーネント概要	
エラー検出条件	
条件式	
変数 status が 0 と等しくない	

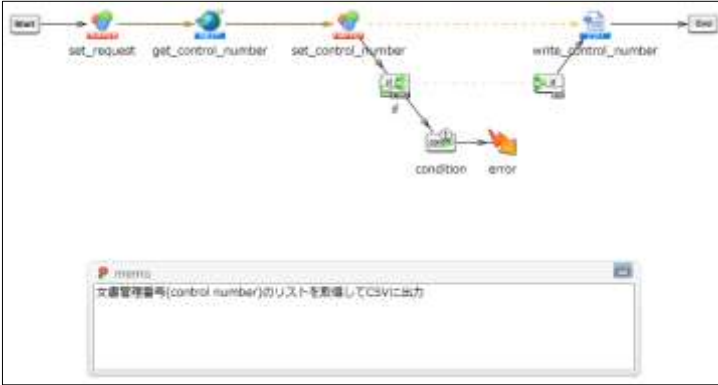
コンポーネント名	
error 	
コンポーネント概要	
エラー検出時の例外通知	
メッセージ	
\${description}	

## スクリプト利用手順

1. 「コネクション設定(GMOサイン側)」を設定する
2. 「コネクション設定(HULFT Square側)」を設定する
3. アプリケーションをインストールし、同梱されている本サンプルスクリプトをコピーして任意のプロジェクトにコピーする
4. スクリプト変数の初期値を入力する
  - ・ customer\_id
  - ・ secret\_key
5. コンポーネント[create\_token],[get\_token]の接続先を設定する
  - ・ 「必須設定」の「接続先」の設定
6. スクリプトを実行する

**GMOサイン向けHULFT Squareアプリケーション**  
**スクリプト設定(文書管理番号を取得)**

**スクリプト全体図**



**スクリプト動作概要**

GMOサイン上の署名済書類の文書管理番号(control number)を取得してCSVに出力する

\*以下設定のオレンジ色で色付けされている設定は、スクリプトをインポートするだけでは設定されないため  
 スクリプトのインポート後に手動で入力する必要がある

**スクリプト基本設定**

HULFT Square URL	
格納プロジェクト名	
格納フォルダ名	
スクリプト名	gmosign_get_control_number


**スクリプト変数**


token	アクセストークンの値を入力
customer_id	メーカーから提供された顧客ID(cus_id)を入力
secret	メーカーから提供されたシークレットキーを入力
start_date	任意
end_date	任意
search_date_type	2
include_satus	1
status	レスポンスステータス保持用変数
description	レスポンスメッセージ保持用変数

**スクリプト詳細設定**


<b>コンポーネント名</b>		
set_request		
<b>コンポーネント概要</b>		
create_tokenのrequest bodyを作成		
<b>HULFT Square mapper エディタ</b>		
<b>入力元 (入力データ)</b>	<b>マッピングツール[値]</b>	<b>出力先 (出力データ)</b>
customer_id	単純移送	post_create_token/root/cus_id
secret	単純移送	post_create_token/root/secret_key
token	単純移送	post_create_token/root/access_token
start_date	単純移送	post_create_token/root/start_date
end_date	単純移送	post_create_token/root/end_date
search_date_type	単純移送	post_create_token/root/search_date_type
include_satus	単純移送	post_create_token/root/include_status





コンポーネント名	
get_control_number	
	
コンポーネント概要	
文書管理番号(Control Number)を取得	
必須設定	
接続先	コネクション設定(HULFT Square側)で準備したコネクションを指定
パス	envelope/getInfo
エンコード	UTF-8
クエリパラメータ	なし
リクエスト設定	
データ入力元	データ
データ入力元形式	JSON
リクエストテンプレート	<pre>{   "secret_key": "",   "cus_id": "",   "access_token": "",   "start_date": "",   "end_date": "",   "search_date_type": 2,   "include_status": 1 }</pre>
レスポンス設定	
データ出力先	データ
データ形式	JSON
レスポンステンプレート	<pre>{   "status": "0",   "result": {     "envelope_list": [       {         "envelope_name": "",         "envelope_id": ,         "envelope_xid": "",         "envelope_status": "",         "signing_datetime": "",         "created_at": "",         "document_list": [           {             "document_name": "",             "document_id": ,             "control_number": ""           }         ]       }     ]   },   "message": "",   "description": "",   "response_time": "" }</pre>
レスポンスのステータスコードが4XX、5XXの場合エラーにする	TRUE

コンポーネント名		
set_control_number		
		
コンポーネント概要		
GMOサインから取得した文書情報をcsv書き込みに渡す		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール[値]	出力先 (出力データ)
get_/root/result/envelope_list/element/document_list	単純な繰り返し	write_/table/row
get_/root/result/envelope_list/element/document_list/element/control_number	単純移送	write_/table/row/control_number
get_/root/result/envelope_list/element/document_list/element/document_id	単純移送	write_/table/row/document_id
get_/root/result/envelope_list/element/document_list/element/document_name	単純移送	write_/table/row/document_name
get_/root/result/envelope_list/element/envelope_id	単純移送	write_/table/row/envelope_id
get_/root/result/envelope_list/element/envelope_name	単純移送	write_/table/row/envelope_name
get_/root/result/envelope_list/element/envelope_status	単純移送	write_/table/row/envelope_status
get_/root/result/envelope_list/element/signing_datetime	単純移送	write_/table/row/signing_datetime
get_/root/result/envelope_list/element/created_at	単純移送	write_/table/row/created_at
get_/root/status	単純移送	write_/table/row/status
get_/root/description	単純移送	write_/table/row/description

コンポーネント名
condition


<b>コンポーネント概要</b>
エラー検出条件
<b>条件式</b>
変数 status が 0 と等しくない

<b>コンポーネント名</b>
error

<b>コンポーネント概要</b>
エラー検出時の例外通知
<b>メッセージ</b>
\${description}

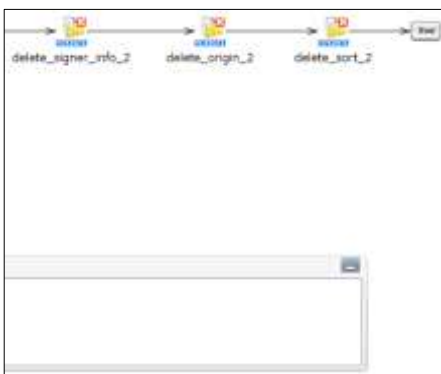
<b>コンポーネント名</b>	
write_control_number	
	
<b>コンポーネント概要</b>	
GMOサインの文書管理番号をCSVに書き込む	
<b>必須設定</b>	
ファイル	{利用する任意のワークスペース}/GMOサイン/control_number.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	control_number,document_id,document_name,envelope_id,envelope_name,envelope_status,signing_datetime,created_at
<b>読み取り設定</b>	
エンコード	UTF-8
改行コード	CR+LF
上書き	TRUE
追加書き込み	FALSE
1行目に列名を挿入	TRUE
ファイルが存在する場合は列名を挿入しない	FALSE

## スクリプト利用手順

1. 「コネクション設定(GMOサイン側)」を設定する
2. 「コネクション設定(HULFT Square側)」を設定する
3. アプリケーションをインストールし、同梱されている本サンプルスクリプトをコピーして任意のプロジェクトにコピーする
4. スクリプト変数の初期値を入力する
  - ・ customer\_id
  - ・ secret\_key
  - ・ access\_token
5. コンポーネント[get\_control\_number]の接続先を設定する
  - ・ 「必須設定」の「接続先」の設定
6. 下記コンポーネントのファイルパスを設定する
  - ・ write\_control\_number
7. スクリプトを実行する

**GMOサイン向けHULFT Squareアプリケーション**  
**スクリプト設定(契約書のダウンロードURLと署名者情報を取得)**

スクリプト全体図



スクリプト動作概要

文書管理番号(control\_number)に対応した契約書のダウンロードURLと署名者情報を取得し、CSVに出力する

\*以下設定のオレンジ色で色付けされている設定は、スクリプトをインポートするだけでは設定されないためスクリプトのインポート後に手動で入力する必要がある

スクリプト基本設定

HULFT Square URL

格納プロジェクト名	
格納フォルダ名	
スクリプト名	gmosign_get_document_url_and_signer_info


外部システムから取り込む値/ファイル


control_number.csv	列で「control_number」が定義されたCSV ※スクリプト「gmosign_get_control_number」を実行することで取得可能
--------------------	-------------------------------------------------------------------------------


スクリプト変数


token	アクセストークンの値を入力
customer_id	メーカーから提供された顧客ID(cus_id)を入力
secret	メーカーから提供されたシークレットキーを入力
operation	1
download_type	2
control_number	control_number.csvから読み込み
envelope_id	control_number.csvから読み込み
envelope_name	control_number.csvから読み込み
signing_datetime	control_number.csvから読み込み
document_id	control_number.csvから読み込み
document_name	control_number.csvから読み込み
envelope_status	control_number.csvから読み込み
created_at	control_number.csvから読み込み
document_uri	control_number.csvから読み込み
duplucate_control_number	指定不要
status	レスポンスステータス保持用変数
description	レスポンスメッセージ保持用変数


スクリプト詳細設定


コンポーネント名	
delete_document_url	
	
コンポーネント概要	
前回実行時に生成されたファイルを削除	
必須設定	
対象パス	/[利用する任意のワークスペース]/GMOサイン/document_url.csv
読み取り設定	
強制削除しない	TRUE
ファイル/ディレクトリが存在しない場合はエラー	FALSE


コンポーネント名	
delete_signer_info	
	
コンポーネント概要	
前回実行時に生成されたファイルを削除	
必須設定	
対象パス	/[利用する任意のワークスペース]/GMOサイン/signer_info.csv
読み取り設定	
強制削除しない	TRUE
ファイル/ディレクトリが存在しない場合はエラー	FALSE


コンポーネント名	
delete_origin	
	
コンポーネント概要	
前回実行時に生成されたファイルを削除	
必須設定	
対象パス	/[利用する任意のワークスペース]/GMOサイン/document_url_and_signer_info_origin.csv
読み取り設定	
強制削除しない	TRUE
ファイル/ディレクトリが存在しない場合はエラー	FALSE


コンポーネント名	
delete_sort 	
コンポーネント概要	
前回実行時に生成されたファイルを削除	
必須設定	
対象パス	/[利用する任意のワークスペース]/GMOサイン/document_url_and_signer_info_sort.csv
読み取り設定	
強制削除しない	TRUE
ファイル/ディレクトリが存在しない場合はエラー	FALSE

コンポーネント名	
delete_document_url_and_signer_info 	
コンポーネント概要	
前回実行時に生成されたファイルを削除	
必須設定	
対象パス	/[利用する任意のワークスペース]/GMOサイン/document_url_and_signer_info.csv.csv
読み取り設定	
強制削除しない	TRUE
ファイル/ディレクトリが存在しない場合はエラー	FALSE


コンポーネント名	
read_control_number 	
コンポーネント概要	
文書管理番号のCSV(control_number.csv)を読み込む	
必須設定	
ファイル	/[利用する任意のワークスペース]/GMOsign/control_number.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	control_number,document_id,document_name,envlope_id,envlope_name,envlope_status,signing_datetime,created_at
読み取り設定	
エンコード	UTF-8
読み取り開始行	1
最初の行は値として取得しない	TRUE


コンポーネント名	
foreach_control_number 	
コンポーネント概要	
control_number.csvのデータ件数分繰り返し処理を実行	
必須設定	
入力データ	read_control_number
1ループでの処理件数	1

コンポーネント名		
set_variable_and_request 		
コンポーネント概要		
get_document_urlのrequest bodyを作成		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール[値]	出力先 (出力データ)
スクリプト変数/secret	単純移送	get_document_url/root/secret_key
スクリプト変数/customer_id	単純移送	get_document_url/root/cus_id
スクリプト変数/token	単純移送	get_document_url/root/access_token
スクリプト変数/download_type	単純移送	get_document_url/root/download_type
スクリプト変数/control_number	単純移送	get_document_url/root/control_number
スクリプト変数/operation	単純移送	get_document_url/root/operation
for_each_/table/row/control_number	単純移送	スクリプト変数/control_number
for_each_/table/row/envlope_id	単純移送	スクリプト変数/envlope_id
for_each_/table/row/envlope_name	単純移送	スクリプト変数/envlope_name
for_each_/table/row/signing_datetime	単純移送	スクリプト変数/signing_datetime
for_each_/table/row/document_name	単純移送	スクリプト変数/document_name
for_each_/table/row/document_id	単純移送	スクリプト変数/document_id
for_each_/table/row/envlope_status	単純移送	スクリプト変数/envlope_status
for_each_/table/row/created_at	単純移送	スクリプト変数/created_at

コンポーネント名	
get_document_url	
	
コンポーネント概要	
契約書のダウンロードURLを取得	
必須設定	
接続先	コネクション設定(HULFT Square側)で準備したコネクションを指定
パス	document/getAll
エンコード	UTF-8
クエリパラメータ	なし
リクエスト設定	
データ入力元	データ
データ入力元形式	JSON
リクエストテンプレート	<pre>{   "secret_key": "",   "cus_id": "",   "access_token": "",   "download_type": 2,   "control_number": "",   "operation": 1 }</pre>
レスポンス設定	
データ出力先	データ
データ形式	JSON
レスポンステンプレート	<pre>{   "status": "",   "message": "",   "description": "",   "response_time": "",   "result": {     "documents_data": "",     "documents_url": ""   } }</pre>
レスポンスのステータスコードが4XX、5XXの場合エラーにする	TRUE

コンポーネント名		
set_variable_and_request_2		
		
コンポーネント概要		
get_document_urlの取得結果を反映&get_signer_infoのrequest bodyを作成		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール[値]	出力先 (出力データ)
スクリプト変数/secret	単純移送	get_signer_info/root/secret_key
スクリプト変数/customer_id	単純移送	get_signer_info/root/cus_id
スクリプト変数/token	単純移送	get_signer_info/root/access_token
スクリプト変数/download_type	単純移送	get_signer_info/root/download_type
スクリプト変数/control_number	単純移送	get_signer_info/root/control_number
get_document_url/root/result/document_url	単純移送	スクリプト変数/document_url
get_document_url/root/status	単純移送	スクリプト変数/status
get_document_url/root/description	単純移送	スクリプト変数/description

コンポーネント名	
condition	
	
コンポーネント概要	
エラー検出条件	
条件式	
変数 status が 0 と等しくない	

コンポーネント名	
error	
	
コンポーネント概要	
エラー検出時の例外通知	
メッセージ	
\${description}	

コンポーネント名	
get_signer_info	



### コンポーネント概要

契約書のダウンロードURLを取得

#### 必須設定

接続先	コネクション設定(HULFT Square側)で準備したコネクションを指定
パス	document/get
エンコード	UTF-8
クエリパラメータ	なし

#### リクエスト設定

データ入力元	データ
データ入力元形式	JSON
リクエストテンプレート	<pre>{   "secret_key": "",   "cus_id": "",   "access_token": "",   "download_type": 2,   "control_number": XXXX }</pre>

#### レスポンス設定


データ出力先	データ
データ形式	JSON
レスポンステンプレート	<pre>{   "status": "",   "result": {     "documents_data": "",     "documents_url": "",     "signing_info": [       {         "organize_nm": "",         "name_nm": "",         "email": "",         "phone": "",         "signing_datetime": {           "monthValue": 12,           "dayOfMonth": 1,           "hour": 20,           "minute": 28,           "second": 17,           "nano": 0,           "dayOfWeek": "",           "dayOfYear": 143,           "year": 2016,           "month": "",           "chronology": {             "calendarType": "",             "id": ""           }         }       }     ],     "signing_datetime_formatted": ""   } }, "message": "", "description": "", "response_time": "" }</pre>
レスポンスのステータスコードが4XX、5XXの場合エラーにする	TRUE




<b>コンポーネント名</b> set_csv_data 		
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

**コンポーネント概要**  
 get\_signer\_infoの取得結果を反映 & singer\_info.csvへ書き出す内容を設定

<b>HULFT Square mapper エディタ</b>		
<b>入力元 (入力データ)</b>	<b>マッピングツール[値]</b>	<b>出力先 (出力データ)</b>
スクリプト変数/control_number	単純移送	write_signer_info/table/row/control_number
スクリプト変数/document_id	単純移送	write_signer_info/table/row/document_id
スクリプト変数/document_name	単純移送	write_signer_info/table/row/document_name
スクリプト変数/envelope_id	単純移送	write_signer_info/table/row/envelope_id
スクリプト変数/envelope_name	単純移送	write_signer_info/table/row/envelope_name
スクリプト変数/envelope_status	単純移送	write_signer_info/table/row/envelope_status
get_signer_info/root/result/signing_info/element/organize_nm	単純移送	write_signer_info/table/row/signer_organize_name
get_signer_info/root/result/signing_info/element/name_nm	単純移送	write_signer_info/table/row/signer_name
get_signer_info/root/result/signing_info/element/email	単純移送	write_signer_info/table/row/signer_email
スクリプト変数/signing_datetime	単純移送	write_signer_info/table/row/signing_datetime
スクリプト変数/created_at	単純移送	write_signer_info/table/row/created_at
get_signer_info/root/status	単純移送	スクリプト変数/status
get_signer_info/root/description	単純移送	スクリプト変数/description

<b>コンポーネント名</b> condition_2 		
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

**コンポーネント概要**  
 署名対象ではない文書の処理をスキップ  
**条件式**  
 変数 status が 0 と等しくない

<b>コンポーネント名</b> write_signer_info 		
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--


**コンポーネント概要**  
 署名者情報を記録したCSVを作成する


<b>必須設定</b>		
ファイル	{利用する任意のワークスペース}/GMOサイン/signer_info.csv	
デリミタ文字	半角カンマ	
列一覧	control_number,document_id,document_name,envelope_id,envelope_name,envelope_status,signer_organize_name,signer_name,signer_email,signing_datetime,created_at	
<b>読み取り設定</b>		
エンコード	UTF-8	
改行コード	CR+LF	
上書き	TRUE	
追加書き込み	TRUE	
1行目に列名を挿入	TRUE	
ファイルが存在する場合は列名を挿入しない	TRUE	


<b>コンポーネント名</b> set_csv_data_2 		
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--


**コンポーネント概要**  
 document\_url.csvへ書き出す内容を設定


<b>HULFT Square mapper エディタ</b>		
<b>入力元 (入力データ)</b>	<b>マッピングツール[値]</b>	<b>出力先 (出力データ)</b>
スクリプト変数/control_number	単純移送	write_document_url/table/row/control_number
スクリプト変数/document_id	単純移送	write_document_url/table/row/document_id
スクリプト変数/document_name	単純移送	write_document_url/table/row/document_name
スクリプト変数/envelope_id	単純移送	write_document_url/table/row/envelope_id
スクリプト変数/envelope_name	単純移送	write_document_url/table/row/envelope_name
スクリプト変数/envelope_status	単純移送	write_document_url/table/row/envelope_status
スクリプト変数/signing_datetime	単純移送	write_document_url/table/row/signing_datetime
スクリプト変数/created_at	単純移送	write_document_url/table/row/created_at
スクリプト変数/document_url	単純移送	write_document_url/table/row/document_url


コンポーネント名	
write_document_url 	
コンポーネント概要	
文書のダウンロードURLを記録したCSVを作成する	
必須設定	
ファイル	[利用する任意のワークスペース]/GMOサイン/document_url.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	control_number,document_id,document_name,envelope_id,envelope_name,envelope_status,signing_datetime,created_at,document_url
読み取り設定	
エンコード	UTF-8
改行コード	CR+LF
上書き	TRUE
追加書き込み	TRUE
1行目に列名を挿入	TRUE
ファイルが存在する場合は列名を挿入しない	TRUE


コンポーネント名	
read_document_url 	
コンポーネント概要	
ダウンロードURLが出力されたCSV(document_url.csv)を読み込む	
必須設定	
ファイル	/[利用する任意のワークスペース]/GMOsign/document_url.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	control_number,document_id,document_name,envelope_id,envelope_name,envelope_status,signing_datetime,created_at,document_url
読み取り設定	
エンコード	UTF-8
読み取り開始行	1
最初の行は値として取得しない	TRUE

コンポーネント名	
read_signer_info 	
コンポーネント概要	
署名者情報が出力されたCSV(signer_info.csv)を読み込む	
必須設定	
ファイル	/[利用する任意のワークスペース]/GMOsign/signer_info.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	control_number,document_id,document_name,envelope_id,envelope_name,envelope_status,signer_organize_name,signer_name,signer_email,signing_datetime,created_at
読み取り設定	
エンコード	UTF-8
読み取り開始行	1
最初の行は値として取得しない	TRUE


コンポーネント名		
merge 		
コンポーネント概要		
document_url.csvとsigner_info.csvの内容をマージ		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール[値]	出力先 (出力データ)
read_document_url/table/row	Left-Right-Join	write_origin/table/row
read_document_url/table/row/envelope_id		
read_signer_info/table/row		
read_signer_info/table/row/envelope_id		
read_document_url/table/row/control_number	単純移送	write_origin/table/row/control_number
read_document_url/table/row/document_id	単純移送	write_origin/table/row/document_id
read_document_url/table/row/document_name	単純移送	write_origin/table/row/document_name
read_document_url/table/row/envelope_id	単純移送	write_origin/table/row/envelope_id
read_document_url/table/row/envelope_name	単純移送	write_origin/table/row/envelope_name
read_document_url/table/row/envelope_status	単純移送	write_origin/table/row/envelope_status
read_signer_info/table/row/signer_organize_name	単純移送	write_origin/table/row/signer_organize_name
read_signer_info/table/row/signer_name	単純移送	write_origin/table/row/signer_name
read_signer_info/table/row/signer_email	単純移送	write_origin/table/row/signer_email
read_document_url/table/row/signing_datetime	単純移送	write_origin/table/row/signing_datetime
read_document_url/table/row/created_at	単純移送	write_origin/table/row/created_at
read_document_url/table/row/document_url	単純移送	write_origin/table/row/document_url


<b>コンポーネント名</b>	
write_origin 	
<b>コンポーネント概要</b>	
署名者情報とダウンロードURLをマージしたCSVを生成	
<b>必須設定</b>	
ファイル	{利用する任意のワークスペース}/GMOサイン/document_url_and_signer_info_origin.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	control_number,document_id,document_name,envelope_id,envelope_name,envelope_status,signer_organize_name,signer_name,signer_email,signing_datetime,created_at,document_url
<b>読み取り設定</b>	
エンコード	UTF-8
改行コード	CR+LF
上書き	TRUE
追加書き込み	TRUE
1行目に列名を挿入	TRUE
ファイルが存在する場合は列名を挿入しない	TRUE


<b>コンポーネント名</b>	
read_origin 	
<b>コンポーネント概要</b>	
文書管理番号順にソートするためにdocument_url_and_signer_info_origin.csvを読み込む	
<b>必須設定</b>	
ファイル	{利用する任意のワークスペース}/GMOsign/document_url_and_signer_info_origin.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	control_number,document_id,document_name,envelope_id,envelope_name,envelope_status,signer_organize_name,signer_name,signer_email,signing_datetime,created_at,document_url
<b>読み取り設定</b>	
エンコード	UTF-8
読み取り開始行	1
最初の行は値として取得しない	TRUE

<b>コンポーネント名</b>	
sort_control_number 	
<b>コンポーネント概要</b>	
文書管理番号順にdocument_url_and_signer_info_origin.csvのデータをソートする	
<b>必須設定</b>	
ソートキー設定	control_number


<b>コンポーネント名</b>	
write_sort 	
<b>コンポーネント概要</b>	
文書管理番号順にデータをソートしたCSVを生成	
<b>必須設定</b>	
ファイル	{利用する任意のワークスペース}/GMOサイン/document_url_and_signer_info_sort.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	control_number,document_id,document_name,envelope_id,envelope_name,envelope_status,signer_organize_name,signer_name,signer_email,signing_datetime,created_at,document_url
<b>読み取り設定</b>	
エンコード	UTF-8
改行コード	CR+LF
上書き	TRUE
追加書き込み	TRUE
1行目に列名を挿入	TRUE
ファイルが存在する場合は列名を挿入しない	TRUE


コンポーネント名	
read_sort 	
コンポーネント概要	
マージ後の重複データ削除のためにソートしたdocument_url_and_signer_info_sort.csvを読み込む	
必須設定	
ファイル	/[利用する任意のワークスペース]/GMOsign/document_url_and_signer_info_sort.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	control_number,document_id,document_name,envlope_id,envlope_name,envlope_status,signer_organize_name,signer_name,signer_email,signing_datetime,created_at,document_url
読み取り設定	
エンコード	UTF-8
読み取り開始行	1
最初の行は値として取得しない	TRUE


コンポーネント名	
foreach_sort 	
コンポーネント概要	
document_url_and_signer_info_sort.csvのデータ件数分繰り返し処理を実行	
必須設定	
入力データ	read_sort
1ループでの処理件数	1


コンポーネント名		
set_csv_data_3 		
コンポーネント概要		
document_url_and_signer_info.csvへ書き出す内容を設定		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール[値]	出力先 (出力データ)
for_each/table/row/control_number	条件による抽出	write_document_url_and_signer_info/table/row
スクリプト変数/duplicated_control_number	等しくないロジック	
for_each/table/row/control_number	単純移送	write_document_url_and_signer_info/table/row/control_number
for_each/table/row/document_id	単純移送	write_document_url_and_signer_info/table/row/document_id
for_each/table/row/document_name	単純移送	write_document_url_and_signer_info/table/row/document_name
for_each/table/row/envelope_id	単純移送	write_document_url_and_signer_info/table/row/envelope_id
for_each/table/row/envelope_name	単純移送	write_document_url_and_signer_info/table/row/envelope_name
for_each/table/row/envelope_status	単純移送	write_document_url_and_signer_info/table/row/envelope_status
for_each/table/row/signer_organize_name	単純移送	write_document_url_and_signer_info/table/row/signer_organize_name
for_each/table/row/signer_name	単純移送	write_document_url_and_signer_info/table/row/signer_name
for_each/table/row/signer_email	単純移送	write_document_url_and_signer_info/table/row/signer_email
for_each/table/row/signing_datetime	単純移送	write_document_url_and_signer_info/table/row/signing_datetime
for_each/table/row/created_at	単純移送	write_document_url_and_signer_info/table/row/created_at
for_each/table/row/document_url	単純移送	write_document_url_and_signer_info/table/row/document_url


コンポーネント名	
write_document_url_and_signer_info 	
コンポーネント概要	
文書の署名者情報とダウンロードURLの一覧が記載されたCSVを作成	
必須設定	
ファイル	[利用する任意のワークスペース]/GMOサイン/document_url_and_signer_info.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	control_number,document_id,document_name,envlope_id,envlope_name,envlope_status,signer_organize_name,signer_name,signer_email,signing_datetime,created_at,document_url
読み取り設定	
エンコード	UTF-8
改行コード	CR+LF
上書き	TRUE
追加書き込み	TRUE
1行目に列名を挿入	TRUE
ファイルが存在する場合は列名を挿入しない	TRUE

コンポーネント名		
set_duplicate_check 		
コンポーネント概要		
ソートした後のデータの重複をチェックするための値を挿入		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール[値]	出力先 (出力データ)
for_each/table/row/control_number	単純移送	スクリプト変数/duplicated_control_number

コンポーネント名	
delete_document_url_2 	
コンポーネント概要	
実行時に生成した一時ファイルを削除	
必須設定	
対象パス	/[利用する任意のワークスペース]/GMOサイン/document_url.csv
読み取り設定	
強制削除しない	TRUE
ファイル/ディレクトリが存在しない場合はエラー	FALSE

コンポーネント名	
delete_signer_info_2 	
コンポーネント概要	
実行時に生成した一時ファイルを削除	
必須設定	
対象パス	/[利用する任意のワークスペース]/GMOサイン/signer_info.csv
読み取り設定	
強制削除しない	TRUE
ファイル/ディレクトリが存在しない場合はエラー	FALSE

コンポーネント名	
delete_origin_2 	
コンポーネント概要	
実行時に生成した一時ファイルを削除	
必須設定	
対象パス	/[利用する任意のワークスペース]/GMOサイン/document_url_and_signer_info_origin.csv
読み取り設定	
強制削除しない	TRUE
ファイル/ディレクトリが存在しない場合はエラー	FALSE

コンポーネント名	
delete_sort_2 	
コンポーネント概要	
実行時に生成した一時ファイルを削除	
必須設定	
対象パス	/[利用する任意のワークスペース]/GMOサイン/document_url_and_signer_info_sort.csv
読み取り設定	
強制削除しない	TRUE
ファイル/ディレクトリが存在しない場合はエラー	FALSE

## スクリプト利用手順

1. 「コネクション設定(GMOサイン側)」を設定する
2. 「コネクション設定(HULFT Square側)」を設定する
3. アプリケーションをインストールし、同梱されている本サンプルスクリプトをコピーして任意のプロジェクトにコピーする
4. スクリプト変数の初期値を入力する
  - ・ customer\_id
  - ・ secret\_key
  - ・ access\_token
5. コンポーネント[get\_document\_url][get\_signer\_info]の接続先を設定する
  - ・ 「必須設定」の「接続先」の設定
6. 下記コンポーネントのファイルパスを設定する
  - ・ delete\_document\_url
  - ・ delete\_signer\_info
  - ・ delete\_origin
  - ・ delete\_sort
  - ・ delete\_document\_url\_and\_signer\_info
  - ・ read\_control\_number
  - ・ write\_signer\_info
  - ・ write\_document\_url
  - ・ read\_document\_url
  - ・ read\_signer\_info
  - ・ write\_origin
  - ・ read\_origin
  - ・ write\_sort
  - ・ read\_sort
  - ・ write\_document\_url\_and\_signer\_info
  - ・ delete\_document\_url\_2
  - ・ delete\_signer\_info\_2
  - ・ delete\_origin\_2
  - ・ delete\_sort\_2
7. control\_number.csvを準備する
8. スクリプトを実行する

**GMOサイン向けHULFT Squareアプリケーション**  
**スクリプト設定(契約書の一括送信)**

**スクリプト全体図**



**スクリプト動作概要**

送信先リストCSVで指定された対象メールアドレスへ、指定した契約書テンプレートを一括送信する

\*以下設定のオレンジ色で色付けされている設定は、スクリプトをインポートするだけでは設定されないため、スクリプトのインポート後に手動で入力する必要がある

**スクリプト基本設定**

HULFT Square URL	
格納プロジェクト名	
格納フォルダ名	
スクリプト名	gmosign_send_template

**外部システムから取り込む値/ファイル**

send_list.csv	列で「送信先担当者名」「送信先メールアドレス」が定義されたCSV
---------------	----------------------------------

**スクリプト変数**

token	アクセストークンの値を入力
customer_id	メーカーから提供された顧客ID(cus_id)を入力
secret_key	メーカーから提供されたシークレットキーを入力
envelope_name	送信する契約書に設定しない名前を入力
template_id	送信するテンプレートのIDを入力
status	レスポンスステータス保持用変数
description	レスポンスメッセージ保持用変数

\* template\_idについては、GMOサイン側の[テンプレート管理]画面より取得する

**スクリプト詳細設定**


<b>コンポーネント名</b>	
read_send_list	
<b>コンポーネント概要</b>	
送信先リストのCSVを読み込む	
<b>必須設定</b>	
ファイル	/{利用する任意のワークスペース}/GMOsign/send_list.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	name, email
<b>読み取り設定</b>	
エンコード	UTF-8
読み取り開始行	1
最初の行は値として取得しない	FALSE
<b>コンポーネント名</b>	
foreach_send_list	
<b>コンポーネント概要</b>	
send_list.csvのデータ件数分繰り返し処理を実行	
<b>必須設定</b>	
入力データ	read_send_list
1ループでの処理件数	1

コンポーネント名		
set_request		
		

コンポーネント概要  
send\_templateのrequest bodyを作成

HULFT Square mapper エディタ

入力元 (入力データ)	マッピングツール[値]	出力先 (出力データ)
単一文字列定数	[object]	send_template/root/type
単一文字列定数	[array]	send_template/root/partner_signer_list/type
単一文字列定数	[object]	send_template/root/partner_signer_list/element/type
スクリプト変数/secret	単純移送	send_template/root/secret_key
スクリプト変数/customer_id	単純移送	send_template/root/cus_id
スクリプト変数/token	単純移送	send_template/root/access_token
スクリプト変数/envelope_name	単純移送	send_template/root/envelope_name
数値定数/1(int)	単純移送	send_template/root/is_compilation_mail
数値定数/1(int)	単純移送	send_template/root/partner_signer_list/element/order_no
数値定数/1(int)	単純移送	send_template/root/partner_signer_list/element/sign_type
数値定数/1(int)	単純移送	send_template/root/partner_signer_list/element/is_send_mail
スクリプト変数/template_id	単純移送	send_template/root/envelope_template_id
foreach/table/row/name	単純移送	send_template/root/partner_signer_list/element/name
foreach/table/row/email	単純移送	send_template/root/partner_signer_list/element/email

コンポーネント名		
send_template		
		


コンポーネント概要  
template\_idで指定した契約書のテンプレートを送信


必須設定	
接続先	コネクション設定(HULFT Square側)で準備したコネクションを指定
パス	envelope/templateRegist
エンコード	UTF-8
クエリパラメータ	なし

リクエスト設定	
データ入力元	データ
データ入力元形式	JSON
リクエストテンプレート	<pre>{   "secret_key": "",   "cus_id": "",   "access_token": "",   "envelope_template_id": "",   "envelope_name": "",   "is_compilation_mail": "",   "partner_signer_list": [     {       "order_no": "",       "sign_type": "",       "name": "",       "email": "",       "is_send_mail": ""     }   ] }</pre>



レスポンス設定	
データ出力先	データ
データ形式	JSON
レスポンステンプレート	<pre>{   "status": "0",   "result": {     "envelope_status": "2",     "document_list": [       {         "document_name": "",         "document_id": "1234567",         "control_number": "1234"       }     ],     "signer_list": [       {         "order_no": "1",         "name": "",         "organize_name": "",         "email": "",         "phone_number": "",         "attendant_division_name": "",         "attendant_name": "",         "attendant_email": "",         "envelope_signer_id": "1234",         "envelope_sign_token": "",         "sign_status": "1",         "sign_due_date": "",         "sign_due_date_lock": "1"       }     ]   },   "message": "",   "description": "",   "response_time": "" }</pre>
レスポンスのステータスコードが4XX、5XXの場合エラーにする	TRUE

コンポーネント名
condition

コンポーネント概要
エラー検出条件
条件式
変数 status が 0 と等しくない

コンポーネント名
error

コンポーネント概要
エラー検出時の例外通知
メッセージ
\${description}

## スクリプト利用手順

1. 「コネクション設定(GMOサイン側)」を設定する
2. 「コネクション設定(HULFT Square側)」を設定する
3. アプリケーションをインストールし、同梱されている本サンプルスクリプトをコピーして任意のプロジェクトにコピーする
4. スクリプト変数の初期値を入力する
  - ・ customer\_id
  - ・ secret\_key
  - ・ access\_token
  - ・ envelope\_name
  - ・ template\_id
5. コンポーネント[send\_template]の接続先を設定する
  - ・ 「必須設定」の「接続先」の設定
6. 下記コンポーネントのファイルパスを設定する
  - ・ read\_send\_list
7. send\_list.csvを準備する
8. スクリプトを実行する

**GMOサイン向けHULFT Squareアプリケーション**  
**スクリプト設定(アクセストークンを取得&契約書のダウンロードURLと署名者情報を取得)**

**スクリプト全体図**



**スクリプト動作概要**

下記3種のスクリプトを一つにつなげて実行できる

- gmosign\_get\_access\_token
- gmosign\_get\_control\_number
- gmosign\_get\_document\_url\_and\_signer\_info

本スクリプトを実行することで、アクセストークンの取得・文書管理番号の取得・契約書のダウンロードURLと署名者情報の取得がまとめて実行される

\*本スクリプトの利用には、前述の3スクリプトがあらかじめ同プロジェクトにコピーされていて、スクリプト利用手順の設定も完了していることが前提である

\*以下設定のオレンジ色で色付けされている設定は、スクリプトをインポートするだけでは設定されないため、スクリプトのインポート後に手動で入力する必要がある

**スクリプト基本設定**

HULFT Square URL	<a href="https://app-integration.nh2024.hulft.com/">https://app-integration.nh2024.hulft.com/</a>
格納プロジェクト名	
格納フォルダ名	
スクリプト名	gmosign_full_process_get_document_url_and_signer_info

**外部システムから取り込む値/ファイル**

なし	なし(control_number.csvが自動で生成される)
----	---------------------------------

**スクリプト変数**

各個別スクリプトの値を参照

**スクリプト詳細設定**

<b>コンポーネント名</b>	
gmosign_get_access_token	
<b>コンポーネント概要</b>	
スクリプト[gmosign_get_access_token]を実行する	
<b>必須設定</b>	
同じプロジェクトのスクリプト	gmosign_get_access_token
<b>コンポーネント名</b>	
gmosign_get_control_number	
<b>コンポーネント概要</b>	
スクリプト[gmosign_get_control_number]を実行する	
<b>必須設定</b>	
同じプロジェクトのスクリプト	gmosign_get_control_number
<b>入出力</b>	
token	\${gmosign_get_access_token:token}

コンポーネント名	
gmosign_get_document_url_and_signer_info	
<pre> graph LR     Start([START]) --&gt; Process[gmosign_get_document_url_and_signer_info]     Process --&gt; End([END]) </pre>	
コンポーネント概要	
スクリプト[gmosign_get_document_url_and_signer_info]を実行する	
必須設定	
同じプロジェクトのスクリプト	gmosign_get_document_url_and_signer_info
入出力	
token	\${gmosign_get_access_token:token}

## スクリプト利用手順

1. 「コネクション設定(GMOサイン側)」を設定する
2. 「コネクション設定(GMOサイン側)」を設定する
3. アプリケーションをインストールし、同梱されている本サンプルスクリプトをコピーして任意のプロジェクトにコピーする
4. スクリプト呼び出しコンポーネント初期化をおこなう
  - ・ 以下コンポーネントのプロパティを開き、「同じプロジェクトのスクリプト」欄に表示されている名称がコンポーネント名と同様であることを確認し、完了ボタンを押下
    - gmosign\_get\_access\_token
    - gmosign\_get\_control\_number
    - gmosign\_get\_document\_url\_and\_signer\_info
5. スクリプトを実行する

**GMOサイン向けHULFT Squareアプリケーション**  
**スクリプト設定(アクセストークンを取得&契約書の一括送信)**

**スクリプト全体図**



**スクリプト動作概要**

下記2種のスクリプトを一つにつなげて実行できる

gmosign\_get\_access\_token  
gmosign\_send\_template\_document

本スクリプトを実行することで、アクセストークンの取得・契約書の一括送信がまとめて実行される

\*本スクリプトの利用には、前述の2スクリプトがあらかじめ同プロジェクトにコピーされていて、スクリプト利用手順の設定も完了していることが前提である

\*以下設定のオレンジ色で色付けされている設定は、スクリプトをインポートするだけでは設定されないため、スクリプトのインポート後に手動で入力する必要がある

**スクリプト基本設定**

HULFT Square URL	
格納プロジェクト名	
格納フォルダ名	
スクリプト名	gmosign_full_process_send_template_document

**外部システムから取り込む値/ファイル**

send_list.csv	列で「送信先担当者名」「送信先メールアドレス」が定義されたCSV
---------------	----------------------------------

**スクリプト変数**

各個別スクリプトの値を参照

**スクリプト詳細設定**

<b>コンポーネント名</b>	
gmosign_get_access_token	
<b>コンポーネント概要</b>	
スクリプト[gmosign_get_access_token]を実行する	
<b>必須設定</b>	
同じプロジェクトのスクリプト	gmosign_get_access_token
<b>コンポーネント名</b>	
gmosign_send_template	
<b>コンポーネント概要</b>	
スクリプト[gmosign_send_template]を実行する	
<b>必須設定</b>	
同じプロジェクトのスクリプト	gmosign_send_template
<b>入出力</b>	
token	\${gmosign_get_access_token.token}

## スクリプト利用手順

1. 「コネクション設定(GMOサイン側)」を設定する
2. 「コネクション設定(GMOサイン側)」を設定する
3. アプリケーションをインストールし、同梱されている本サンプルスクリプトをコピーして任意のプロジェクトにコピーする
4. スクリプト呼び出しコンポーネント初期化をおこなう
  - ・ 以下コンポーネントのプロパティを開き、「同じプロジェクトのスクリプト」欄に表示されている名称がコンポーネント名と同様であることを確認し、完了ボタンを押下  
gmosign\_get\_access\_token  
gmosign\_send\_template\_document
5. send\_list.csvを準備する
6. スクリプトを実行する